

## ミーティング確認事項

1. 試合回数・試合時間の確認
2. 延長又は特別ルール（タイブレーク）がある場合の確認
3. グラウンドルールの確認
4. フォーマーションの確認
  - ・ 投手の準備投球時の位置・投球終了後の動き
5. フォーマーションの基本動作・カバーリングの確認
6. 内野ゴロ・内野飛球・内野へのラインドライブへの対応
7. サインの確認（ゴアアウト、インフィールドフライ、タイムプレイなど）
8. 構え方は、1球ごとにルックの姿勢  
（走者なしの場合はスタンディングポジション、セットポジション）

## ミーティング申し合わせ事項

1. グラウンド内は常に走る（選手に模範を示す）
2. コールとジェスチャーは大きくはっきりと  
（お知らせ屋であることを忘れない）
3. サインを決め、その都度確認しあう  
（ゴアアウト・インフィールドフライ・タイムプレイなど）
4. 打球判定のテレトリーを決めておく  
（1塁・3塁ベース付近の打球判定、内野地域の打球及び飛球判定、内野へのラインドライブへの打球判定）
5. 試合の進捗（時間）を意識し、遅延していれば適切な処置をとる  
（ボール回しの中止、投球練習中に打者の準備）
6. クルー間でストレスを感じないようお互いに配慮しあう  
（責めない、持ち越さない、ウヤムヤにしない）
7. クルーの誰かが動揺している場合、適切に声を掛ける
8. 監督・選手に敬語を使う
9. 常に一体感を持つ
10. クルーチーフ（責任審判員）は全体を統括し、その都度適切な対応をする